

# 長野県立美術館

## NAMコレクション 2023 第IV期

長野県立美術館では、「NAMコレクション 2023 第IV期」を下記のとおり開催します。ぜひ取材をお願いします。取材を希望される場合は、当館広報担当まで事前にご連絡ください。

**NAMコレクション 2023** 信州出身の作家たちや、信州の風景が描かれた作品を中心に形成された、長野県立美術館のコレクション。一年を通して、洋画、日本画、工芸等さまざまなジャンルの収蔵品を展示します。

1 会 期 2023年(令和5年)9月21日(木)～11月28日(火)

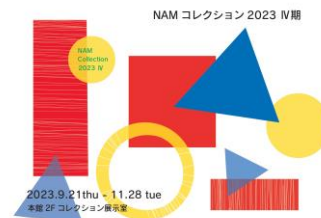
\*休館日＝毎週水曜日

2 会 場 長野県立美術館 2F コレクション展示室

3 開館時間 9:00～17:00 (展示室への最終入場は16:30まで)

4 観 覧 料 (本館・東山魁夷館共通)

一般 700円、大学生及び75歳以上 500円、高校生以下又は18歳未満無料



### 5 内 容

NAMコレクション 2023 第IV期では、長野県立美術館コレクション展の新たな試みとして、新しい作品の見方(鑑賞)を来館者に提案します。コレクション作品から、モチーフや部分が○△□(丸・三角・四角)に見える、もしくは連想される作品を特集します。記号や見え方をテーマに作品を紹介することで、近代から現代までのコレクションの多様性を提示するとともに、抽象作品だけでなく、風景画やさまざまな技法により表現された作品を展示することで、来館者に自由で新しい鑑賞体験を提案します。

### ■展示構成

#### ①○△□

まずはウォーミングアップとして、抽象的な作品や現代作家の作品を鑑賞してみましょう。大きな丸が使われた作品、鳥の翼が三角形をしている作品、細かい四角の連続。作品の中には、さまざまな形が隠れています。【出品作家】オノサト・トシノブ、草間彌生、飯田昭二など

#### ②近づく/遠ざかる

少し見方を変えてみましょう。作品の前に立つとき、どのくらい離れて鑑賞していますか？近づいて見えてくるものと遠ざかって見えてくるものは、はたして同じでしょうか。

【出品作家】菱田春草、長井雲坪、菊池契月など

#### ③風景の中の○△□

風景を描いた作品の中にも丸、三角、四角は隠れているかもしれません。山は三角？雲は丸？建物は四角？作家の目を通して描かれた風景はどんな形に見えるのでしょうか。

【出品作家】中村進、臼井文平、小山敬三など

### ■関連イベント

- ・担当者によるおしゃべり鑑賞会 (申込不要)

日時：10月21日(土) 14:00～ 場所：コレクション展示室 参加費：無料 (ただし観覧料は必要)

※通常のギャラリートーク(解説型)ではなく、参加者が会話を楽しみながら鑑賞を進めていく内容を予定しています。

- ・ぬりえコーナー (会期中実施・申込不要・参加費無料)

※広報用に作品画像をご希望の方は広報担当までご相談ください。

### ●報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室 〒380-0801 長野市箱清水1-4-4(善光寺東隣)

TEL:026-232-0052/FAX:026-232-0050/E-MAIL:nam-pr@naganobunka.or.jp



長野県立美術館  
Nagano Prefectural Art Museum